

平成27年度
埋蔵文化財調査年報

— 国庫補助事業対象分 —

2017年3月

太子町教育委員会

平成27年度
埋蔵文化財調査年報

2017年3月

太子町教育委員会

例 言

1. 本報告書は、平成 27 年度に実施した埋蔵文化財調査のうち、国庫補助事業として実施した試掘確認調査の概要報告書である。
2. 調査は、太子町教育委員会が主体となり、同社会教育課文化財係海野浩幸・木野戸直が担当した。
3. 本報告書の執筆・編集は、社会教育課文化財係海野浩幸が行った。
4. 遺物実測・トレース等の整理作業は、森崎敦子・長井幸子が行った。
5. 調査位置図は、太子町作成 1/25,000「太子町全図」(平成 9 年)を 1/30,000 に縮小して、各遺跡のトレンチ配置図は、太子町作成 1/2,500 の地図を使用した。
6. 本報告書の示す標高は、T・P を基準とし、方位は座標北を示す。
7. 本報告書で用いた経緯度は、世界測地系を基準とした。
8. 遺物実測図の断面は土師器は黒塗りで、須恵器は白抜きで示した。
9. 本報告書に使用した図面・写真は、太子町教育委員会が保管している。



第 1 図 太子町位置図

調査体制

【平成 27 年度】

事務局	教 育 長	寺 田 寛 文
	教 育 次 長	宗 野 裕 幸
	社会教育課長	渡 邊 寧
	同 副課長	坂 本 敏 美
	同 主査	岩 本 純 平
	同 主事	橋 本 章 彦
	同 主事	山 崎 可 南 子
文化財担当	社会教育副課長	田 村 三 千 夫
	同 主査	海 野 浩 幸
	同 主事	木 野 戸 直



写真 1 調査風景（東南遺跡）

目次

例言 調査体制

I 平成 27 年度調査概要	1
平成 27 年度調査概要	
鷗石田遺跡	3
東南遺跡	5
矢田部遺跡	7
上太田字水取	10
田中遺跡	12
鷗構居跡	14
川島遺跡	15
東出字牛飼	16
II 報告書抄録	19

挿図目次

第 1 図 太子町位置図	
第 2 図 平成 27 年度調査位置図	2
鷗石田遺跡	
第 3 図 トレンチ配置図	3
第 4 図 土層断面図	4
東南遺跡	
第 5 図 トレンチ配置図	5
第 6 図 土層断面図	6
矢田部遺跡	
第 7 図 トレンチ配置図	7
第 8 図 土層断面図	8
第 9 図 出土遺物	9
上太田字水取	
第 10 図 トレンチ配置図	10
第 11 図 土層断面図	11
田中遺跡	
第 12 図 トレンチ配置図	12
第 13 図 土層断面図	13
鷗構居跡	
第 14 図 トレンチ配置図	14
第 15 図 土層断面図	14

川島遺跡

第16図 トレンチ配置図 15

第17図 土層断面図 15

東出字牛飼

第18図 トレンチ配置図 16

第19図 土層断面図 17

写真目次

写真 1 調査風景 (東南遺跡)

鷗石田遺跡

写真 2 1 トレンチ 4

写真 3 2 トレンチ 4

写真 4 3 トレンチ 4

写真 5 4 トレンチ 4

写真 6 5 トレンチ 4

東南遺跡

写真 7 1 トレンチ 6

写真 8 2 トレンチ 6

写真 9 3 トレンチ 6

矢田部遺跡

写真 10 1 トレンチ 9

写真 11 2 トレンチ 9

写真 12 3 トレンチ 9

写真 13 4 トレンチ 9

写真 14 5 トレンチ 9

写真 15 6 トレンチ 9

写真 16 7 トレンチ 9

写真 17 8 トレンチ 9

写真 18 9 トレンチ 9

写真 19 10 トレンチ 9

上太田字水取

写真 20 1 トレンチ 11

写真 21 2 トレンチ 11

田中遺跡

写真 22 1 トレンチ 13

写真 23 2 トレンチ 13

鷗構居跡

写真 24 1 トレンチ 14

川島遺跡

写真 25 1 トレンチ 15

東出字牛飼

写真 26	1 トレンチ	17
写真 27	2 トレンチ	17
写真 28	3 トレンチ	17

表 目 次

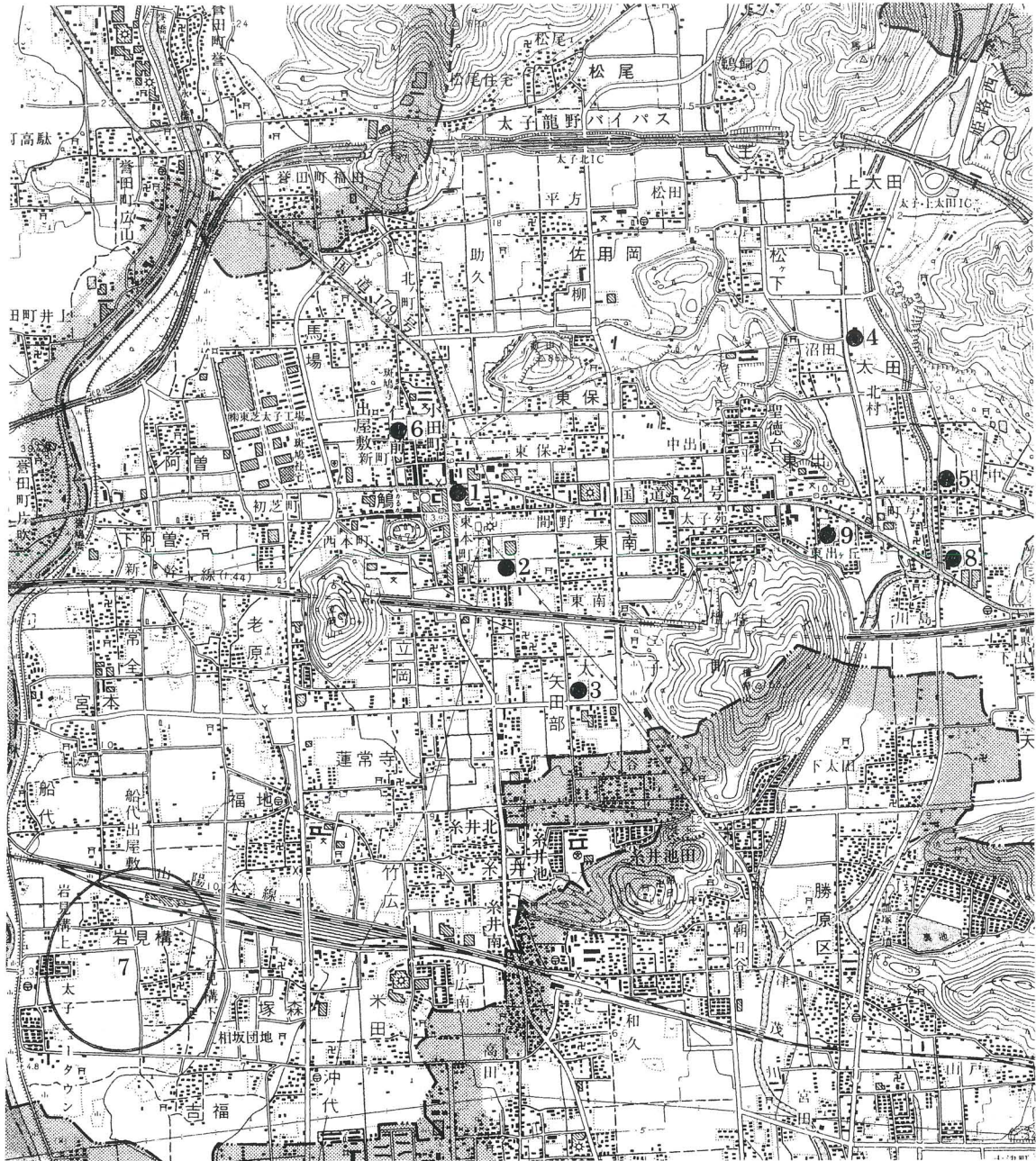
表 1	平成 27 年度埋蔵文化財調査一覧表	1
表 2	遺物観察表	18
表 3	平成 27 年度発掘届出（法 93 条）一覧表	18

I 平成 27 年度調査概要

平成 27 年度では、民間の開発事業に伴う試掘確認調査として 8 件、公共工事に伴う試掘確認調査として 1 件を実施し、そのうち、民間の開発事業に伴う 8 件の試掘確認調査を国庫補助事業として実施した。

表 1 平成 27 年度埋蔵文化財調査一覧表

No.	遺 跡 名	所 在 地	事 業 内 容	開 発 面 積 (㎡)	調 査 面 積 (㎡)	調 査 期 間	備 考
1	鵜石田遺跡	鵜字石田	店舗建設 国庫補助事業	3,845.08	50.09	平成 27 年 5 月 13 日 ～ 5 月 20 日	本書掲載
2	東南遺跡	鵜田字構ノ内	店舗建設 国庫補助事業	662	30.06	平成 27 年 5 月 18 日 ～ 2 月 22 日	本書掲載
3	矢田部遺跡	矢田部字南角	有床診療所建設 国庫補助事業	7,060.12	121.24	平成 27 年 5 月 21 日 ～ 5 月 29 日	本書掲載
4	上太田字水取	鵜字水走	認定こども園建設 国庫補助事業	2,089.51	20.04	平成 27 年 5 月 25 日 ～ 6 月 3 日	本書掲載
5	田中遺跡	太田字城山	宅地造成 国庫補助事業	2,708.33	12.07	平成 27 年 8 月 6 日 ～ 8 月 21 日	本書掲載
6	鵜構居跡	鵜字外前田	個人住宅建築 国庫補助事業	1,413.05	8.01	平成 27 年 9 月 10 日 ～ 9 月 18 日	本書掲載
7	福地相坂遺跡	岩見構下	圃場整備 町単費事業	268,000	85.07	平成 27 年 10 月 22 日 ～ 11 月 30 日	未掲載
8	川島遺跡	太田字落久保	個人住宅建築 国庫補助事業	193.65	8.02	平成 27 年 12 月 14 日 ～ 12 月 16 日	本書掲載
9	東出字牛飼	東出字牛飼	宅地造成 国庫補助事業	1,769.14	30.06	平成 27 年 12 月 21 日 ～ 平成 28 年 1 月 5 日	本書掲載



第2図 平成27年度調査位置図 (1/30,000)

鶯石田遺跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町鶯字石田 1379 番 1 他 14 筆

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 5 月 13 日～5 月 20 日

5. 調査面積

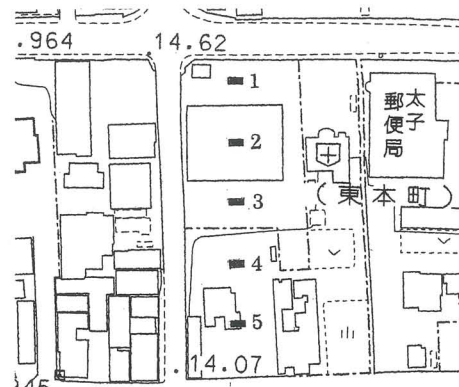
50.09 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/500)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 49 分 49 秒)、東経(134 度 34 分 50 秒)



第 3 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町鶯字石田 1379 番 1 他 14 筆において店舗建設工事が計画され、建設予定地は周知の埋蔵文化財である鶯石田遺跡の西に隣接することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 14.60m 前後を測る更地である。

8. 調査の概要

調査は、2×5mのトレンチを 5 箇所を設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から表土(6～28cm)、盛土(68～120cm)、耕土(10～26cm)で明黄色ないし黄褐色の粘質土の地山となっている。

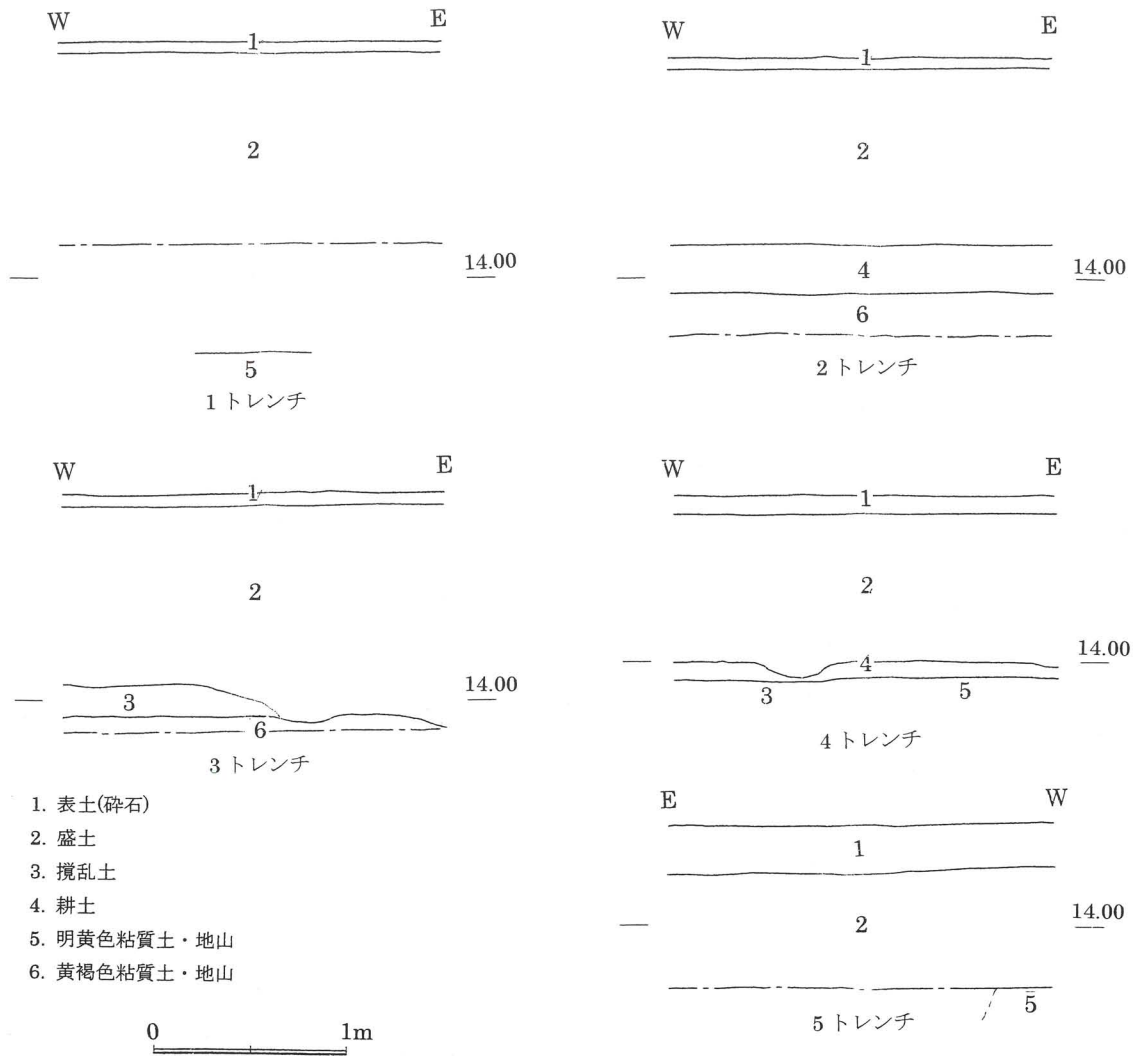
各トレンチとも遺物包含層・遺構は検出さなかったが、3 トレンチ及び 5 トレンチの瓦粘土採掘攪乱層より土師器・須恵器・輸入磁器片が採集された。

9. まとめ

調査の結果、鶯石田遺跡に関連する遺物包含層・遺構は確認されなかった。

調査地北半部では、以前に建っていた建物の基礎及び、建物解体時の攪乱が著しかった。また、南半部では、周辺部での調査結果と同様な近現代の瓦粘土採掘に伴う攪乱が著しかった。

今回の調査地点では、同遺跡に関連する遺構等を確認することは出来なかった。



第4図 土層断面図



写真2 1トレンチ

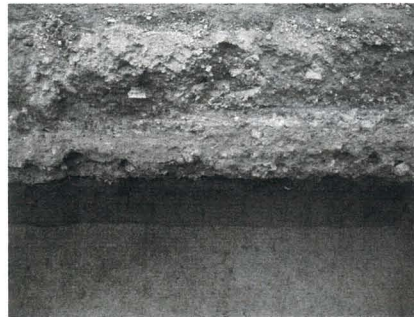


写真3 2トレンチ



写真4 3トレンチ



写真5 4トレンチ



写真6 5トレンチ

東南遺跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町鶴字構ノ内 27 番 1 他 1 筆

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 5 月 18 日～5 月 22 日

5. 調査面積

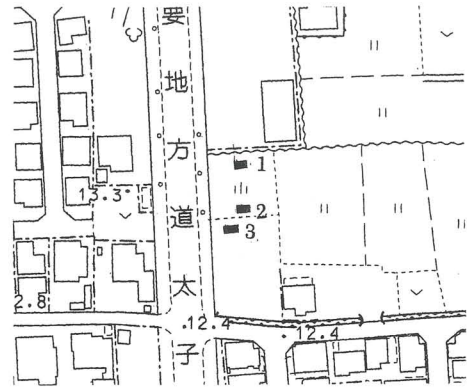
30.06 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/250)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 49 分 49 秒)、東経(134 度 34 分 50 秒)



第 5 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町鶴字構ノ内 27 番 1 他 1 筆において店舗建設工事が計画され、建設予定地は周知の埋蔵文化財である東南遺跡の包蔵地内に位置することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 12.60m 前後を測る畑地と露天駐車場である。

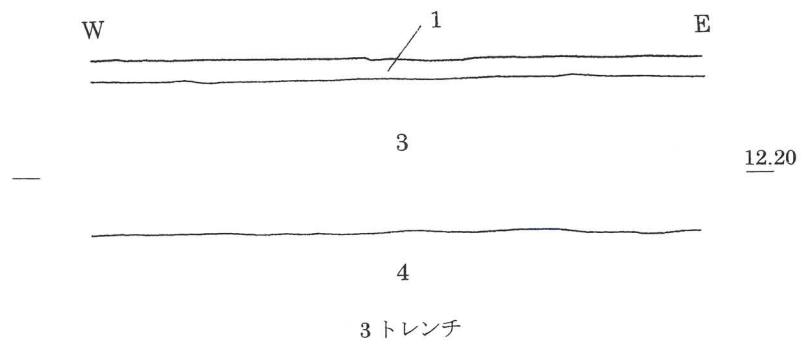
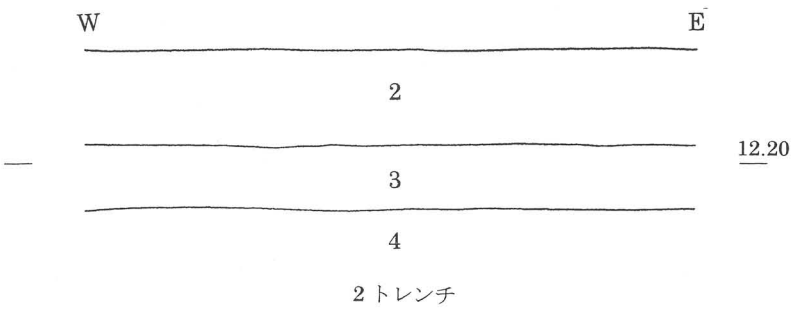
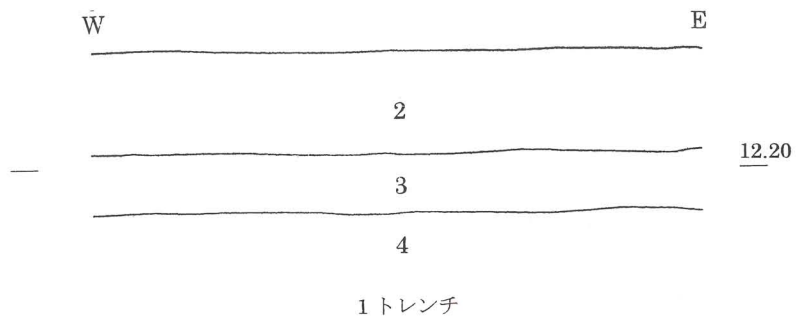
8. 調査の概要

調査は、2×4mのトレンチを 3 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から表土(6～8cm)及び耕土(34cm)、盛土(30～50cm)で黄褐色土・地山となっている。

各トレンチとも遺構・遺物包含層は検出されなかったが、2 トレンチの地山上面で縄文土器片 3 点が出土した。

9. まとめ

調査の結果、東南遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかったが、縄文土器片 3 点を採取した。



- 1. 表土
- 2. 耕土
- 3. 盛土
- 4. 黄褐色土・地山



第6図 土層断面図



写真7 1トレンチ



写真8 2トレンチ



写真9 3トレンチ

矢田部遺跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町矢田部字南角 336 番 1

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 5 月 21 日～5 月 29 日

5. 調査面積

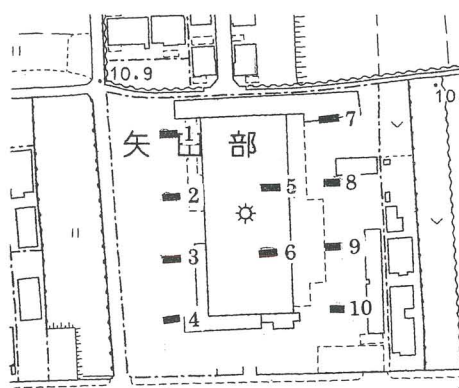
121.24 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、遺物実測図(1/1)、トレンチ配置図(1/500)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 49 分 33 秒)、東経(134 度 35 分 6 秒)



第 7 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町矢田部字南角 336 番 1 において有床診療所建設工事が計画され、建設予定地は周知の埋蔵文化財である矢田部遺跡の南側に隣接することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 10.75m 前後を測る更地である。

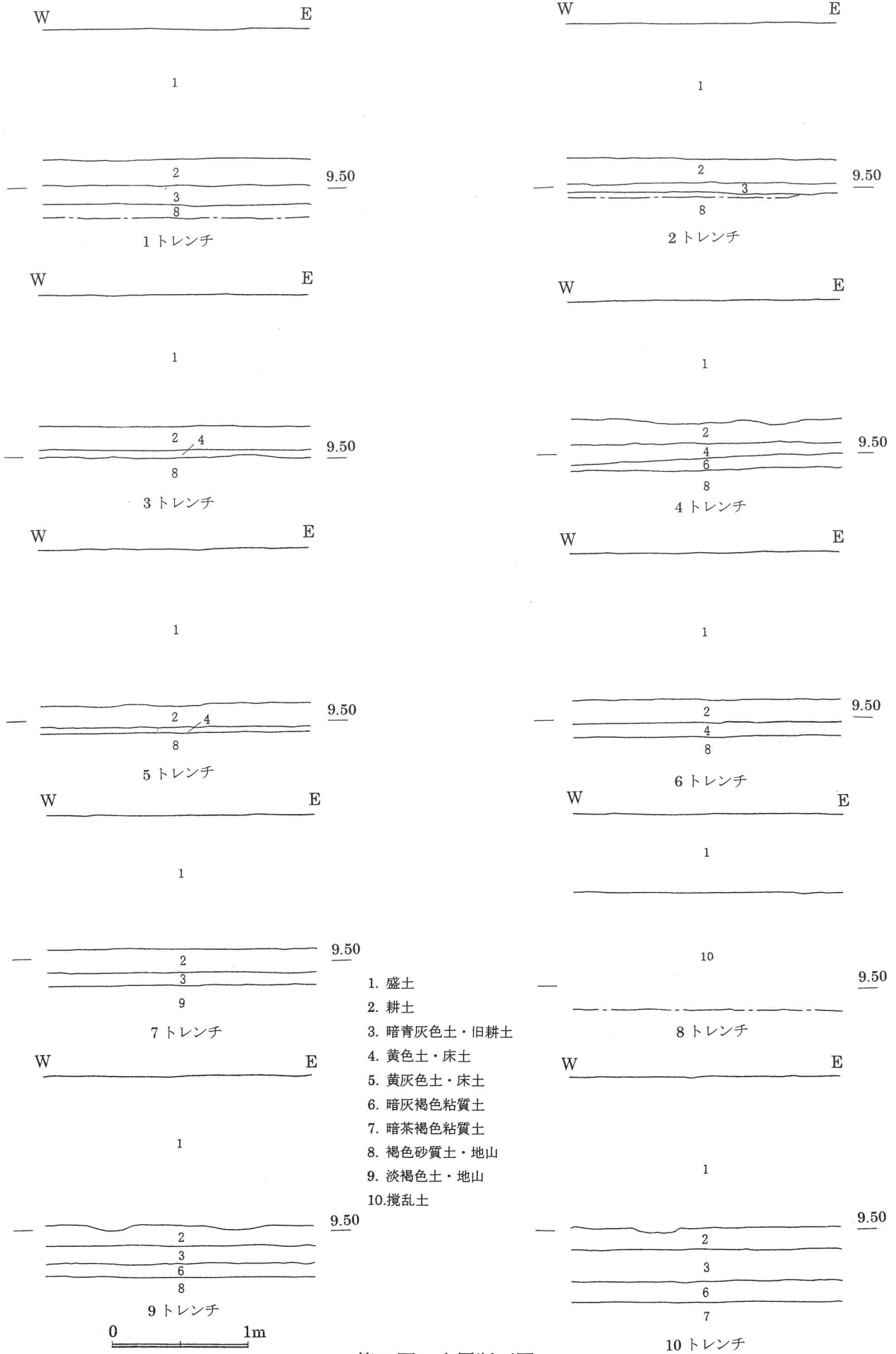
8. 調査の概要

調査は、2×5mのトレンチを 10 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から盛土(100～120cm)、耕土(20cm)、旧耕土(8～25cm)、黄色～黄灰色土・床土(4～15cm)、暗灰褐色粘質土(6～20cm)で褐色砂質土あるいは淡褐色土の地山となっている。

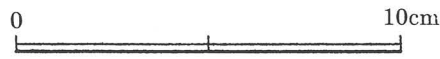
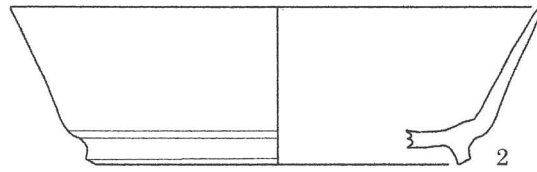
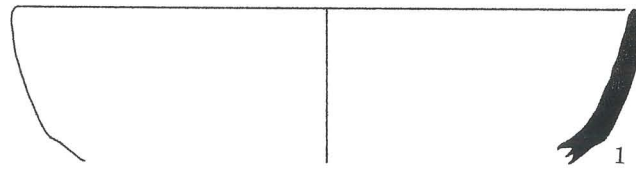
各トレンチとも遺構・遺物包含層は検出されなかったが、5 トレンチから須恵器坏片 1 点、土師器片 2 点が出土した。

9. まとめ

調査の結果、矢田部遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されず、今回の調査地点まで同遺跡の範囲が及んでいないことが確認された。



第 8 図 土層断面図



第9図 出土遺物

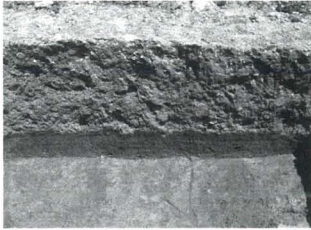


写真10 1トレンチ

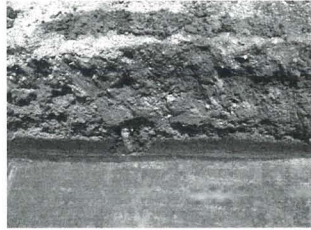


写真11 2トレンチ

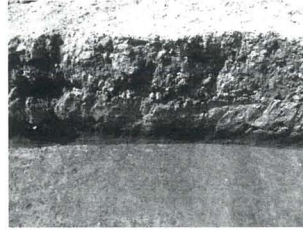


写真12 3トレンチ

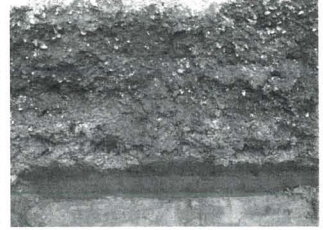


写真13 4トレンチ



写真14 5トレンチ



写真15 6トレンチ



写真16 7トレンチ



写真17 8トレンチ



写真18 9トレンチ



写真19 10トレンチ

上太田字水取

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町上太田字水取 907 番 3 他 6 筆

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野 戸直

4. 調査期間

平成 27 年 5 月 25 日～6 月 3 日

5. 調査面積

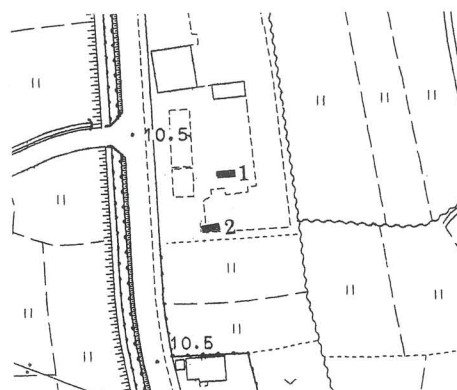
40.25 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/250)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 50 分 24 秒)、東経(134 度 35 分 53 秒)



第 10 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町鶴字水走 907 番 3 他 6 筆において認定こども園建設工事が計画され、建設予定地は周知の埋蔵文化財包蔵地外であるが、約 200m 東方に沼田遺跡が所在することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に試掘調査を実施した。調査地の現況は、標高 9.90m 前後を測る宅地である。

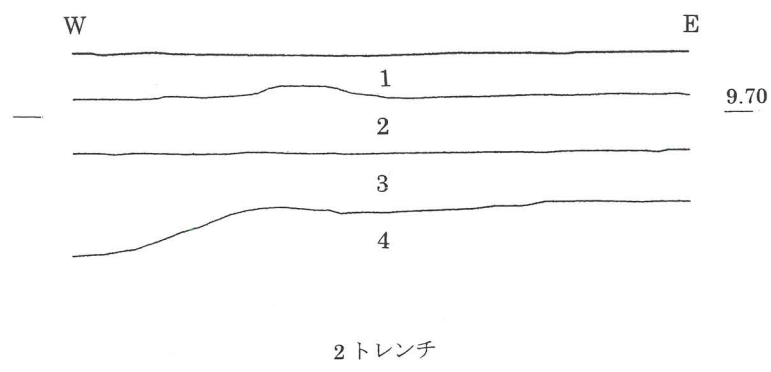
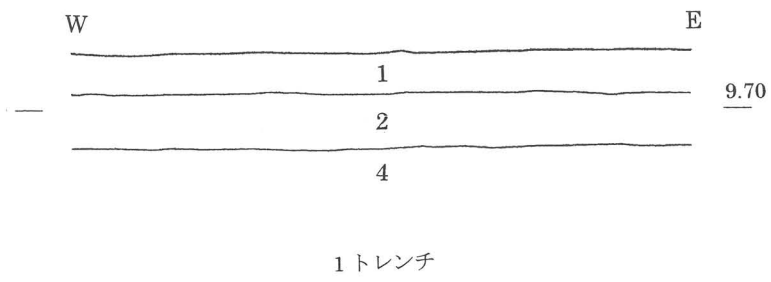
8. 調査の概要

調査は、2×5m のトレンチを 2 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から表土(20cm)、明灰色粘質土(18～24cm)で明黄白色粘質土・地山となっている。

各トレンチとも遺構・遺物包含層は検出されなかったが、2 トレンチの地山上面から流れ込みと考えられる磨耗の著しい土師器片 2 点が出土した。

9. まとめ

調査の結果、沼田遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかった。出土した土師器片は、沼田遺跡からの流れ込みと考えるより、調査地東側を南流する大津茂川の氾濫等により、上流に所在する茶屋ノ前遺跡あるいは亀田遺跡からの流れ込み遺物と考えられる。



- 1. 表土
- 2. 灰色粘質土
- 3. 明黄色粘砂質土混じり
明白灰色粘質土
- 4. 明白黄色細砂質土・地山



第 11 図 土層断面図

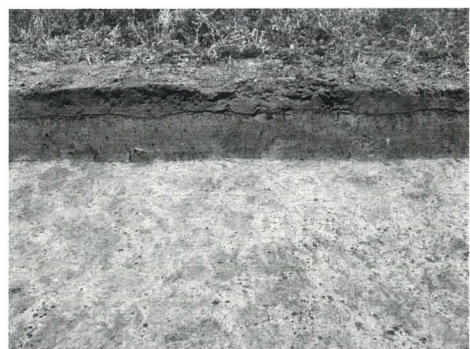


写真 20 1トレンチ

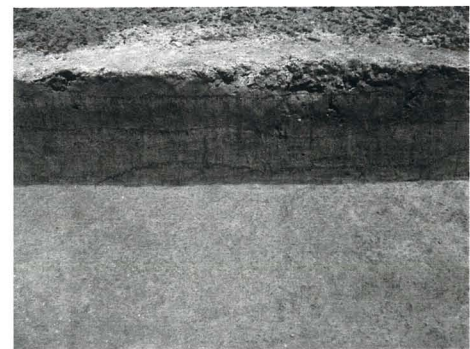


写真 21 2トレンチ

田中遺跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町太田字ツンボリ 697 番 1

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 1 月 26 日～2 月 6 日

5. 調査面積

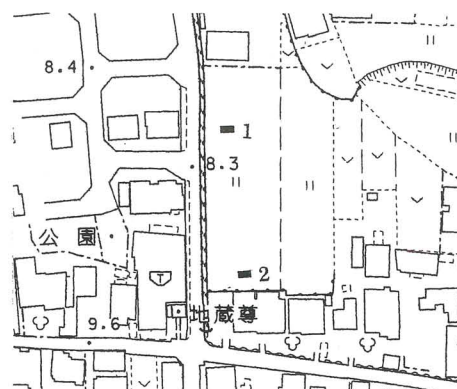
30.08 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/500)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 50 分 2 秒)、東経(134 度 36 分 12 秒)



第 12 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町太田字ツンボリ 697 番 1 において宅地造成工事が計画され、工事予定地は周知の埋蔵文化財である田中遺跡の包蔵地に一部かかることから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 7.60m 前後を測る水田である。

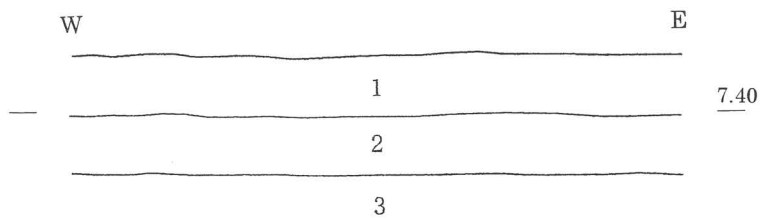
8. 調査の概要

調査は、2×3mのトレンチを 2 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は上層から、耕土(20cm)、明灰色粘砂質土(20cm)で黄色粘質土・地山となっている。

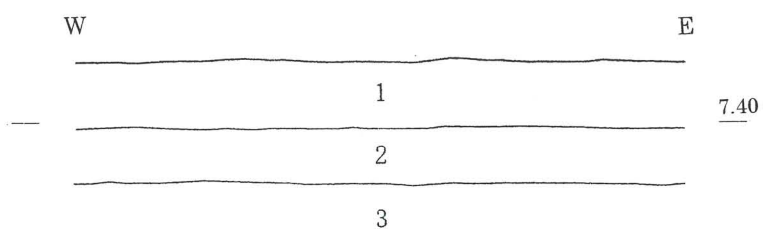
各トレンチとも遺構・遺物包含層は検出されなかったが、1 トレンチで須恵器坏の小片 1 点が出土した。

9. まとめ

調査の結果、今回の調査地点からは田中遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかった。

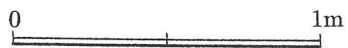


1 トレンチ



2 トレンチ

- 1. 耕土
- 2. 明灰色粘質土
- 3. 黄色粘質土・地山



第 13 図 土層断面図



写真 22 1 トレンチ



写真 23 2 トレンチ

鳩構居跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町鳩字寺前 542 番 3 他 1 筆

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 9 月 10 日～9 月 18 日

5. 調査面積

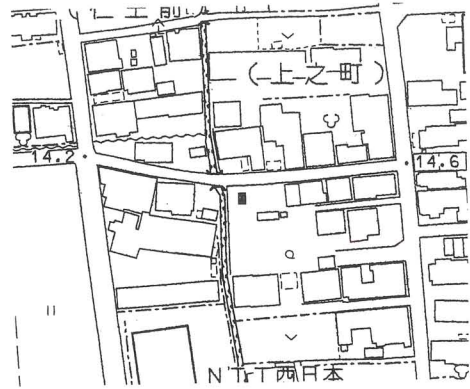
8.01 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/250)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 50 分 9 秒)、東経(134 度 34 分 35 秒)



第 14 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

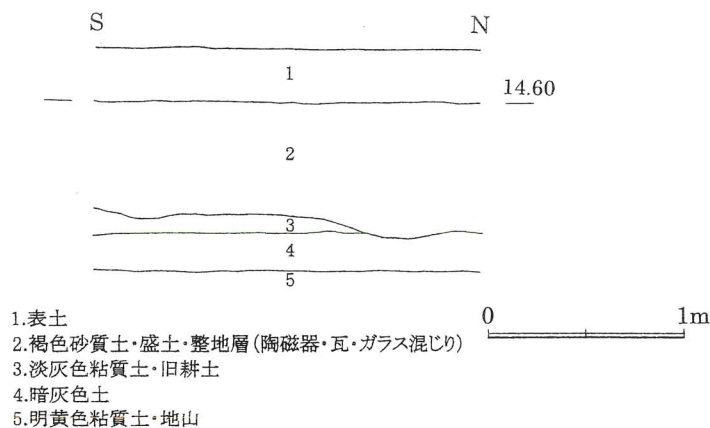
太子町鳩字寺前 542 番 3 他 1 筆において個人住宅建築工事が計画され、工事予定地は周知の埋蔵文化財である鳩構居跡の包蔵地内に位置することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 14.95m 前後を測る更地である。

8. 調査の概要

調査は、2×4mのトレンチを 1 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から表土(28cm)、盛土・整地層(50～70cm)、淡灰色粘質土・耕土(14cm)、暗灰色土(20cm)で明黄色粘質土・地山となっている。遺構・遺物包含層は検出されず、遺物の出土もなかった。

9. まとめ

調査の結果、今回の調査地点からは鳩構居跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかった。



第 15 図 土層断面図



写真 24 1 トレンチ

川島遺跡

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町太田字落久保 1888 番

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 12 月 14 日～12 月 16 日

5. 調査面積

8.02 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/250)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 49 分 44 秒)、東経(134 度 36 分 1 秒)



第 16 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

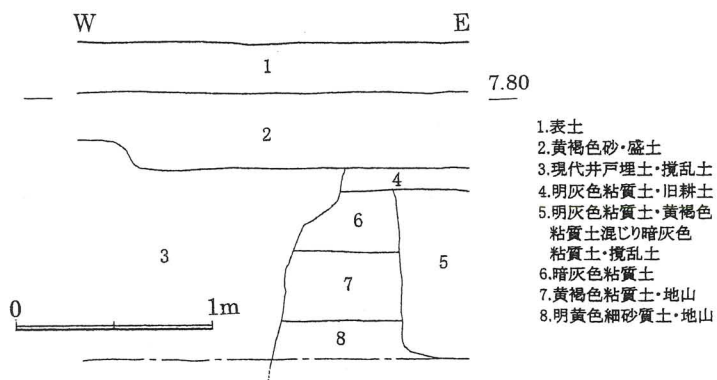
太子町太田字落久保 1888 番において個人住宅建築工事が計画され、工事予定地は周知の埋蔵文化財である川島遺跡の包蔵地内に位置することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に確認調査を実施した。調査地の現況は、標高 8.10m 前後を測る畑地である。

8. 調査の概要

調査は、2×4mのトレンチを 1 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から表土(26cm)、黄褐色砂・盛土(26～40cm)、明灰色粘質土・旧耕土(12cm)、暗灰色土(36cm)で明黄色粘質土・地山となっている。遺構・遺物包含層は検出されず、遺物の出土もなかった。

9. まとめ

調査の結果、今回の調査地点からは川島遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかった。



第 17 図 土層断面図



写真 25 1 トレンチ

東出字牛飼

1. 遺跡の所在地

揖保郡太子町東出字牛飼 164 番 1 他 4 筆

2. 調査機関

揖保郡太子町教育委員会

3. 調査担当者

太子町教育委員会社会教育課 海野 浩幸・木野戸 直

4. 調査期間

平成 27 年 12 月 21 日～平成 28 年 1 月 5 日

5. 調査面積

30.06 m²

6. 記録作成

土層実測図(1/20)、トレンチ配置図(1/250)

写真記録(デジタルカメラ撮影)

北緯(34 度 49 分 52 秒)、東経(134 度 35 分 56 秒)



第 18 図 トレンチ配置図(1/2,500)

7. 調査に至る経過

太子町東出字牛飼 164 番 1 他 4 筆において宅地造成工事が計画され、工事予定地は周知の埋蔵文化財の高地性集落遺跡である檀特山山頂遺跡の北東麓に位置することから、遺構及び遺物包含層の有無の確認を目的に試掘調査を実施した。調査地の現況は、標高 9.40m 前後を測る休耕田である。

8. 調査の概要

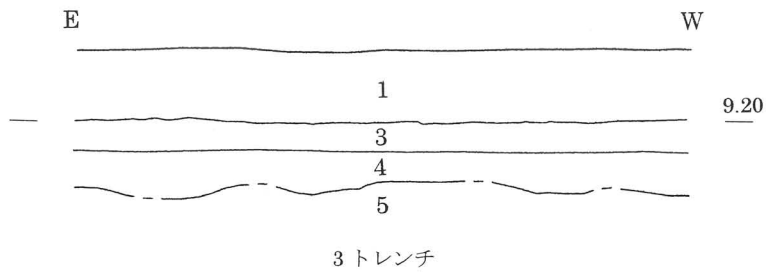
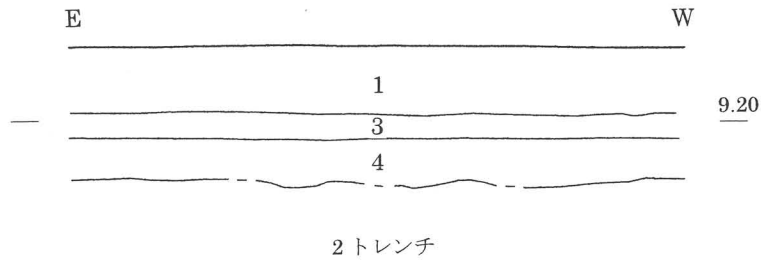
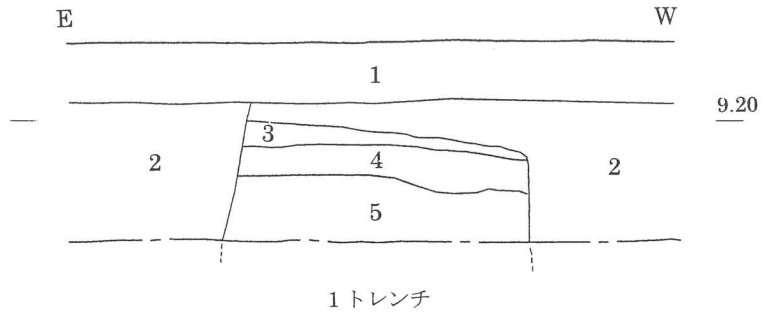
調査は、2×5m のトレンチを 3 箇所設定して実施した。調査地の基本土層は、上層から耕土(20～24cm)、明黄灰色土・床土(10cm)、明灰色粘質土(10～16cm)、黒灰色粘質土となっている。

黒灰色粘質土はボーリングステッキでの検索の結果、1m 以上の堆積であることが確認された。

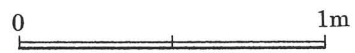
各トレンチとも遺構・遺物包含層は検出されず、遺物の出土もなかった。

9. まとめ

調査の結果、檀特山山頂遺跡に関連する遺構・遺物包含層は確認されなかった。土層の観察から、今回の調査地点は、低湿地状の地形であったと推測される。



- 1. 耕土
- 2. 攪乱土
- 3. 明黄灰色土・床土
- 4. 明灰色粘質土
- 5. 黒灰色粘質土



第19図 土層断面図

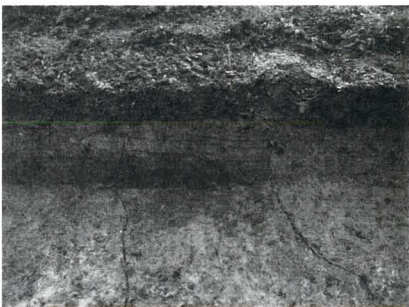


写真26 1トレンチ



写真27 2トレンチ

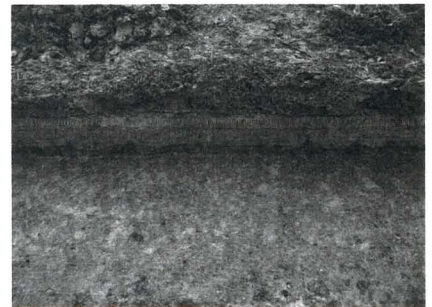


写真28 3トレンチ

表 2 遺物観察表

No.	遺 跡 名	出土地点	種別 器種	遺物番号	法 量(cm)			焼 成	色 調	胎 土	調 整
					口 径	器 高	底 径				
1	矢田部遺跡	5 トレンチ	土師器 坏	1503-1-2	16.2			やや甘い	外 10YR8/6~10YR8/3 黄橙~浅黄橙 内 10YR8/4 浅黄橙	砂粒多く含む	磨耗のため不明
2	"	"	須恵器 坏	1503-1-1	14.0	4.2	9.5	良好	外 N8/0 灰白 内 N8/0 灰白	砂粒わずかに含 む	内外面 回轉云ナデ

表 3 平成 27 年度発掘届出 (法 93 条) 一覧表

No.	遺 跡 名 種 類	届 出 地	工事の目的	開発面積 (㎡)	町 文 書 番 号 進 達 年 月 日	県 文 書 番 号 発 信 年 月 日	備 考
1	樋ノ上遺跡 集落跡	鶯字八幡分 927 番 37	国道整備	7,760	太教社教第 168 号 平成 27 年 5 月 26 日	教文第 2704 号 平成 27 年 11 月 11 日	発掘調査 県教委 94 条
2	城山遺跡 集落跡	鶯字水走 376 番	国道整備	7,760	太教社教第 168-2 号 平成 27 年 5 月 26 日	教文第 2703 号 平成 27 年 11 月 11 日	発掘調査 県教委 94 条
3	城山遺跡 集落跡	鶯字城山前 992 番 30	国道整備	1,120	太教社教第 197 号 平成 27 年 6 月 8 日	教文第 2974 号 平成 27 年 11 月 11 日	発掘調査 県教委 94 条
4	斑鳩寺南遺跡 集落跡	東保字木森 367 番 15 他	個人住宅	133.53	太教社教第 247 号 平成 27 年 7 月 3 日	教文第 1950 号 平成 27 年 7 月 22 日	慎重工事
5	城山遺跡 集落跡	鶯字城山前 997 番 26	個人住宅	153.07	太教社教第 324 号 平成 27 年 8 月 6 日	教文第 2077 号 平成 27 年 8 月 13 日	慎重工事
6	城山遺跡 集落跡	鶯字城山前 997 番 31	個人住宅	511.50	太教社教第 387 号 平成 27 年 10 月 2 日	教文第 2489 号 平成 27 年 10 月 5 日	慎重工事
7	鶯構居跡 集落跡	東保字高田 35 番 1 他	個人住宅	255.53	太教社教第 387 号 平成 27 年 12 月 16 日	教文第 3032 号 平成 27 年 12 月 17 日	慎重工事
8	東南遺跡 集落跡	鶯字構ノ内 27 番 1 他 1 筆	店舗建設	1180.44	太教社教第 472 号 平成 27 年 12 月 25 日	教文第 3102 号 平成 27 年 12 月 28 日	確認調査 慎重工事
9	東保高田遺跡 集落跡	東保字高田 79 番 1	集合住宅建設	1,195.33	太教社教第 536 号 平成 28 年 3 月 11 日	教文第 3520 号 平成 28 年 3 月 16 日	慎重工事
10	東保高田遺跡 集落跡	東保字神田 211 番 12	個人住宅	512	太教社教第 542 号 平成 28 年 3 月 14 日	教文第 3552 号 平成 28 年 3 月 18 日	慎重工事

報告書抄録

ふりがな	へいせい27ねんど まいぞうぶんかざいちょうさねんぼう
書名	平成27年度 埋蔵文化財調査年報
副書名	— 国庫補助事業対象分 —
巻次	
シリーズ名	太子町文化財資料
シリーズ番号	第83集
編著者名	海野浩幸・木野戸直
編集機関	太子町教育委員会
所在地	〒671-1592 兵庫県揖保郡太子町鵜 280-1 TEL.079-277-1017
発行年月日	西暦 2017年3月31日

遺跡名	鵜石田遺跡					
所在地	兵庫県揖保郡太子町鵜字石田					
コード	北緯	東経	調査期間	調査面積(m ²)	調査原因	
市町村	遺跡番号	34° 49' 49"	134° 43' 50"	2015・5・13	50.09	店舗建設
28464	450016			~5・20		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
鵜石田遺跡	集落跡	古墳		土師器・須恵器・輸入磁器		

遺跡名	東南遺跡					
所在地	兵庫県揖保郡太子町鵜字構ノ内					
コード	北緯	東経	調査期間	調査面積(m ²)	調査原因	
市町村	遺跡番号	34° 49' 49"	134° 34' 50"	2015・5・18	30.06	店舗建設
28464	450081			~5・22		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
東南遺跡	集落跡	縄文・弥生・中世		縄文土器		

遺跡名	矢田部遺跡					
所在地	兵庫県揖保郡太子町矢田部字南角					
コード	北緯	東経	調査期間	調査面積(m ²)	調査原因	
市町村	遺跡番号	34° 49' 33"	134° 35' 6"	2015・5・21	121.24	有床診療所建設
28464	450083			~5・29		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
矢田部遺跡	集落跡	古墳・中世		土師器・須恵器		

遺跡名		上太田字水取				
所在地		兵庫県揖保郡太子町上太田字水取				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(㎡)	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 50' 24"	134° 35' 53"	2015・5・25	20.04	認定こども園
28464				～6・3		建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
上太田字水取						

遺跡名		田中遺跡				
所在地		兵庫県揖保郡太子町太田字ツンボリ				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(㎡)	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 50' 2"	134° 36' 12"	2015・8・6	12.02	宅地造成
28464	450107			～8・21		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
田中遺跡	集落跡	弥生・古墳				

遺跡名		鵜構居跡				
所在地		兵庫県揖保郡太子町鵜字寺前				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(㎡)	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 50' 9"	134° 34' 35"	2015・9・10	8.01	個人住宅建築
28464	450012			～9・18		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
鵜構居跡	集落跡	中世・近世				

遺跡名		川島遺跡				
所在地		兵庫県揖保郡太子町太田字落久保				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(㎡)	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 49' 44"	134° 36' 1"	2015・12・14	8.02	個人住宅建築
28464	450092			～12・16		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
川島遺跡	集落跡	弥生・古墳				

遺 跡 名		東出字牛飼				
所 在 地		兵庫県揖保郡太子町東出字牛飼				
コ ー ド		北 緯	東 経	調 査 期 間	調 査 面 積 (m ²)	調 査 原 因
市町村	遺跡番号	34° 49' 52"	134° 35' 56"	2015・12・21	30.06	宅地造成
	28464			～2016・1・5		
所収遺跡名	種 別	主 な 時 代	主 な 遺 構	主 な 遺 物	特 記 事 項	
鶺鴒遺跡	集落跡	弥生・古墳・中世				

平成27年度 埋蔵文化財調査年報

発行日 平成29年3月31日

発行 太子町教育委員会

兵庫県揖保郡太子町鶴280-1

電話 079-277-1017

印刷 合名会社 柳生印刷所

